



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 H. U. グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4544 URL <https://www.hugp.com/>
代表者 (役職名) 代表執行役会長 兼 社長 兼 グループCEO (氏名) 竹内 成和
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 兼 CFO (氏名) 村上 敦子 TEL 03-6279-0926
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	56,620	△13.3	△1,711	-	△1,468	-	△1,120	-
2023年3月期第1四半期	65,331	2.9	8,580	△29.8	8,455	△29.1	5,587	△33.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,940百万円 (△68.8%) 2023年3月期第1四半期 9,420百万円 (10.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△19.67	-
2023年3月期第1四半期	98.25	98.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	289,590	149,787	51.7	2,623.90
2023年3月期	297,924	150,047	50.3	2,635.26

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 149,715百万円 2023年3月期 149,972百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	62.00	-	63.00	125.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	62.00	-	63.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	△6.1	14,000	△40.1	12,000	△45.5	6,000	△61.7	105.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	57,473,522株	2023年3月期	57,471,867株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	414,975株	2023年3月期	561,968株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	56,959,700株	2023年3月期1Q	56,877,409株

(注) 当社は役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2024年3月期の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年8月8日（火）に機関投資家およびアナリスト向けに四半期決算説明会をテレフォンカンファレンスにて開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

①経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、長期化するウクライナ情勢を背景とした原材料価格やエネルギー価格の高騰が続き、先行き不透明な状況が継続しております。

わが国においては、5月8日より新型コロナウイルス感染症が感染症法上の分類における5類感染症へ移行し、経済活動は正常化へ向かっているものの、再び感染拡大の兆しも見え始めるなど、先行きに注視が必要な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループといたしましては2022年10月より稼働を開始しているH.U. Bioness Complexを中心とした業務効率改善によって収益性を向上させ、安定的な事業継続性を実現するための経営基盤の強化に注力しております。

これらの結果といたしまして、当第1四半期連結累計期間の売上高は56,620百万円（前年同四半期比13.3%減）となりました。主な減収要因は検査・関連サービス事業および臨床検査薬事業における新型コロナウイルス関連検査数の減少です。

利益では、主に検査・関連サービス事業および臨床検査薬事業における新型コロナウイルス関連売上高の減収により減益となりました。その結果、営業損失は1,711百万円（前年同四半期は営業利益8,580百万円）、経常損失は1,468百万円（前年同四半期は経常利益8,455百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,120百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益5,587百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

イ. 検査・関連サービス事業

売上では、がんゲノムを始めとした遺伝子関連検査を含むベース事業は伸長したものの、新型コロナウイルス関連検査売上高が減少したことにより減収となりました。これらの結果、売上高は36,097百万円（前年同四半期比16.7%減）となりました。利益では、新型コロナウイルス関連売上の減収に伴う減益に加えて、原材料費の増加等により、営業損失は2,811百万円（前年同四半期は営業利益1,712百万円）となりました。

ロ. 臨床検査薬事業

売上では、円安の好影響もありベース事業は伸長したものの、主に新型コロナウイルス関連製品の売上高が減少したことにより減収となりました。これらの結果、売上高は13,360百万円（前年同四半期比10.8%減）となりました。利益では、新型コロナウイルス関連製品の減収に伴う減益やグループ内取引の減少に伴う利益減により、営業利益は2,334百万円（前年同四半期比66.8%減）となりました。

ハ. ヘルスケア関連サービス事業

売上では、滅菌関連事業、在宅・福祉用具事業ともに伸長した結果、売上高は7,162百万円（前年同四半期比2.4%増）となりました。利益では、人件費の増加等により、営業利益は355百万円（前年同四半期比19.2%減）となりました。

②財政状態の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8,334百万円減少し、289,590百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物（純額）の増加2,138百万円および投資その他の資産その他の増加1,833百万円があった一方、現金及び預金の減少11,450百万円があったためであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ8,074百万円減少し、139,803百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加3,500百万円および長期借入金の増加2,800百万円があった一方、流動負債その他の減少4,793百万円、賞与引当金の減少3,767百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少3,700百万円および支払手形及び買掛金の減少1,210百万円があったためであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ260百万円減少し、149,787百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定の増加3,757百万円があった一方、配当金の支払3,604百万円および親会社株主に帰属する四半期純損失1,120百万円があったためであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.4%増加し、51.7%となりました。

③キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ11,450百万円減少し、32,735百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は6,200百万円（前年同四半期6,092百万円の獲得）となりました。その主な要因は、減価償却費5,062百万円、売上債権及び契約資産の減少額2,523百万円および未払消費税等の増加額1,446百万円があった一方、その他流動負債の減少額4,793百万円、賞与引当金の減少額3,826百万円、仕入債務の減少額1,847百万円およびその他流動資産の増加額1,180百万円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は3,950百万円（前年同四半期7,289百万円の使用）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出2,520百万円および無形固定資産の取得による支出1,526百万円があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は1,671百万円（前年同四半期6,442百万円の使用）となりました。その主な要因は、短期借入金の純増加額3,500百万円および長期借入れによる収入2,800百万円があった一方、長期借入金の返済による支出3,700百万円、配当金の支払額3,583百万円およびファイナンス・リース債務の返済による支出1,086百万円があったためであります。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,186	32,736
受取手形、売掛金及び契約資産	46,946	45,120
商品及び製品	6,469	6,549
仕掛品	7,072	7,920
原材料及び貯蔵品	8,587	9,260
その他	19,359	20,215
貸倒引当金	△770	△559
流動資産合計	131,851	121,243
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,062	26,200
工具、器具及び備品（純額）	21,846	21,735
土地	10,836	10,915
その他（純額）	23,467	21,655
有形固定資産合計	80,214	80,506
無形固定資産		
のれん	4,453	4,715
顧客関連無形資産	1,956	2,061
ソフトウェア	22,186	21,416
その他	16,776	17,363
無形固定資産合計	45,373	45,558
投資その他の資産		
投資有価証券	6,997	7,232
その他	33,558	35,391
貸倒引当金	△165	△431
投資その他の資産合計	40,390	42,191
固定資産合計	165,977	168,256
繰延資産	95	89
資産合計	297,924	289,590

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,512	19,302
電子記録債務	1,800	1,313
短期借入金	—	3,500
1年内返済予定の長期借入金	3,700	—
未払金	12,368	12,318
未払法人税等	1,782	929
賞与引当金	6,256	2,488
その他	17,950	13,156
流動負債合計	64,371	53,008
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	25,000	27,800
退職給付に係る負債	6,609	6,710
資産除去債務	1,576	1,584
株式給付引当金	743	791
補償損失引当金	562	610
債務保証損失引当金	264	155
その他	13,750	14,141
固定負債合計	83,506	86,794
負債合計	147,877	139,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,274	9,278
資本剰余金	24,996	25,001
利益剰余金	112,422	107,697
自己株式	△2,060	△1,662
株主資本合計	144,633	140,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	378
為替換算調整勘定	7,140	10,897
退職給付に係る調整累計額	△1,919	△1,875
その他の包括利益累計額合計	5,339	9,400
新株予約権	74	71
純資産合計	150,047	149,787
負債純資産合計	297,924	289,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	65,331	56,620
売上原価	40,435	41,643
売上総利益	24,896	14,976
販売費及び一般管理費	16,315	16,687
営業利益又は営業損失(△)	8,580	△1,711
営業外収益		
受取利息	24	104
受取配当金	27	62
為替差益	598	744
その他	158	103
営業外収益合計	809	1,015
営業外費用		
支払利息	95	95
持分法による投資損失	768	253
出資金運用損	—	277
その他	70	145
営業外費用合計	933	772
経常利益又は経常損失(△)	8,455	△1,468
特別利益		
固定資産売却益	0	—
事業譲渡益	—	377
特別利益合計	0	377
特別損失		
投資有価証券評価損	17	58
出資金評価損	149	—
その他の投資評価損	67	—
その他	91	16
特別損失合計	326	75
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,128	△1,165
法人税、住民税及び事業税	840	453
法人税等調整額	1,700	△499
法人税等合計	2,541	△45
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,587	△1,120
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	5,587	△1,120

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,587	△1,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△293	259
為替換算調整勘定	4,074	3,757
退職給付に係る調整額	51	44
その他の包括利益合計	3,832	4,061
四半期包括利益	9,420	2,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,420	2,940

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,128	△1,165
減価償却費	4,443	5,062
のれん償却額	8	71
為替差損益(△は益)	△494	△875
持分法による投資損益(△は益)	768	253
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	6,775	2,523
棚卸資産の増減額(△は増加)	△842	△834
仕入債務の増減額(△は減少)	△56	△1,847
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,421	△3,826
未払消費税等の増減額(△は減少)	△333	1,446
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△1,705	△1,180
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,830	△4,793
その他	172	83
小計	10,612	△5,082
法人税等の支払額	△4,453	△1,171
その他	△65	53
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,092	△6,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,730	△2,520
無形固定資産の取得による支出	△1,921	△1,526
その他	△637	96
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,289	△3,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	2,800
長期借入金の返済による支出	△1,811	△3,700
配当金の支払額	△3,579	△3,583
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	3,500
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,052	△1,086
その他	0	398
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,442	△1,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	887	371
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,752	△11,450
現金及び現金同等物の期首残高	46,479	44,185
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,727	32,735

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りの不確実性に関する追加情報)

当第1四半期連結会計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りおよび当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	検査・関 連サービス事 業	臨床検査 薬事業	ヘルスケ ア関連サービ ス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	43,358	14,978	6,994	65,331	—	65,331
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27	3,476	4	3,509	△3,509	—
計	43,386	18,455	6,999	68,840	△3,509	65,331
セグメント利益	1,712	7,034	440	9,187	△607	8,580

(注) 1. セグメント利益の調整額△607百万円は、セグメント間取引消去4,546百万円および各報告セグメントに配分していない全社費用△5,153百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	検査・関 連サービス事 業	臨床検査 薬事業	ヘルスケ ア関連サービ ス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	36,097	13,360	7,162	56,620	—	56,620
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	1,367	1	1,387	△1,387	—
計	36,116	14,727	7,163	58,008	△1,387	56,620
セグメント利益又は損 失(△)	△2,811	2,334	355	△121	△1,590	△1,711

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,590百万円は、セグメント間取引消去4,014百万円および各報告セグメントに配分していない全社費用△5,604百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。